

富津市第2回部活動地域移行協議会会議録（要旨）

1	会議の名称	令和6年度第2回富津市部活動地域移行協議会
2	開催日時	令和6年11月12日（火）16時00分～17時30分
3	開催場所	富津市役所 5階 502, 503 会議室
4	審議等事項	議案第1号 今後の方向性について 報告第1号 部活動地域移行について（南房総教育 事務所管内市町の状況について） 報告第2号 本市の現状について
5	出席者	〔会 長〕 教育部長 中山 淳子 〔委 員〕 スポーツ協会会長鈴木充、佐貫クラブ 会長周東和之、スポーツ 少年団団長吉本充、校長会代表長谷川潤、小中体連代 表高鍋元博、保護者代表渡邊恵美、学識経験者多賀克 之、細谷学校教育課長、篠田生涯学習課長、長谷川栄 公民館長、川島教育センター所長、池田教育センター指導主事 〔事務局〕 教育センター 池田圭佑
6	欠席者	なし
7	公開又は非公開の別	<u>公開</u> ・ 一部非公開 ・ 非公開
8	非公開の理由	（理由）
9	傍聴人数	0 人
10	所管課	（部 課 係） 教育部学校教育課教育センター （電話番号） 0439-80-1346
11	会議録	別紙のとおり

(会議前諸連絡) 資料確認等

(開会の言葉)

(教育長挨拶)

(協議会会長挨拶)

報告、説明

(1) 南房総教育事務所管内の進捗状況 (今宮コーディネーター、渡辺指導主事)

- ① 市原市、袖ヶ浦市、木更津市、君津市、鋸南町、南房総市、鴨川市、館山市の状況について説明

(2) 本市の現状について (事務局 池田指導主事)

- ① 9月に行ったアンケートの結果について
外部指導者(無償)を希望している人、検討している人の人数について
受益者負担額(保護者負担額)について
外部指導者(無償)が部活動に入ってきた時の課題について

議事

(1) 今後の方向性について (池田指導主事)

- ① 目的、現状、対策について、前回会議の内容を確認
- ② 外部指導者(無償)を依頼する過程について
- ③ 部活動の形を変えていくことについて

(2) 質疑、意見等

- ② 外部指導者(無償)を依頼する過程について

ア 中学校では、学級数が減り、顧問の数も減る。専門外の教員が部活動を指導している状況を考えると、外部指導者(無償)が入ってくれるのは非常に助かる。

イ 生涯学習課に「まちの先生」という人材バンクがあるが、スポーツとしてはレクリエーション指導員が多く、部活動の指導とは違う登録が多い。

ウ 顧問をやっていた当時も、外部指導者(無償)がいて助かった。顧問と外部指導者(無償)の方針の確認は常に行う必要があると感じる。

エ 外部指導者(無償)について、今後も広く声かけをしていき、人数を増やしていく必要がある。

オ 外部指導者(無償)を入れて指導をすることで、教員の負担減にもつながるが、教員には学校と生徒、指導者との連絡調整はしてほしい。

カ 教員の特殊業務手当は、今後、どの程度続いていくのかは国や県で検討中。

③ 部活動の形を変えていくことについて

- ア 市内中学校では、学級数が2から1へ減少するところもあり、それにともない、顧問の数も減り、現状の数の部活動ができなくなる。部活動数を減らさなくてはならない一方で、子どもたちの運動、文化活動の機会の確保はしてあげたい。
- イ 大会数が多く、主顧問、副顧問は土日とも出なければならず、疲弊している。
- ウ 合同チーム等で、スクールバスがうまく活用できるとよい。
- エ 小中体連の方針では、地域クラブが出られる大会も増えているが、種目ごとに細かな規定があり、全国、県の上位を狙うレベルと、支部のようなレベルでは求められている考えが違う。広く生徒を救えるような大会の形や配慮も必要。
- オ 合同チーム等には子どもたちの運動、文化活動機会の確保のためにも基本的には賛成。個人的には、地域移行は、部活動が継続できる方法を様々試した後でよいのではないかと考える。
- カ 総合型地域スポーツクラブでは、バドミントン、卓球等、夜間やっている。指導者も一緒に活動しながら指導をしている。富津市や君津市の人たちが多く参加している。全国的には地域クラブが参加する割合はまだまだ少ない。

(閉会の言葉)